

【6】中里皆瀬地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい中里皆瀬のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日 程：平成18年10月21日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは中里皆瀬地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う中里皆瀬地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するよい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- 自然に恵まれ、空気・水がきれい
- 近所付き合いがよく、住みやすい

【気になるところ】

- ごみのポイ捨てや不法投棄が多い
- 犬や猫のしつけが悪い

皆さんも中里皆瀬地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょ！

問1 柚木の里美町を源流として大野地区～中里皆瀬地区～相浦地区を流れる「相浦川」。この相浦川はどれくらいの長さがあるでしょうか？

- ①約15,300m ②約20,100m ③約25,600m

問2 平成18年6月時点での中里皆瀬地区の高齢化率はどれくらいでしょうか？

- ①18% ②21% ③23%

問3 今から30年以上前の昭和46年、中里小学校、皆瀬小学校、中里中学校には何人の児童・生徒がいたでしょうか？

- ①1,291人 ②1,535人 ③1,811人

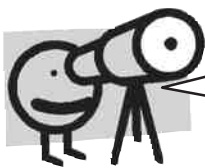
※答えはP8の下にあります。

第2回

テーマ：地域みんなにできることを探そう！
～ 小さなことでも地域のために～

日程：平成18年11月18日（土）

内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの関心が高い問題を選びました。
さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。
グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。
※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問題】

犬や猫のしつけが悪い



【“みんなにできること”の意見】

- のら猫にはえさをやらない
- 犬の散歩時はふんの始末をするようにしよう！
- 周りに迷惑をかけないようペットのしつけを徹底する

参加した皆さんの感想から

- ◎地域の皆さん同士のつながりが強まったと思う。
- ◎身近なことでもいろいろな意見が聞けました。これを機に隣近所への声かけなどを活発に行っていこうと思いました。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



まずは、中里皆瀬地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。



この“お茶の間トーク”での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、次のページからの**“みんなの力でできること”**をぜひ実行していきましょう！